

消費者委員会 「消費者団体ほか関係団体等との意見交換会」用資料  
テーマ:官民連携の具体的なアイデアについて



資料 3

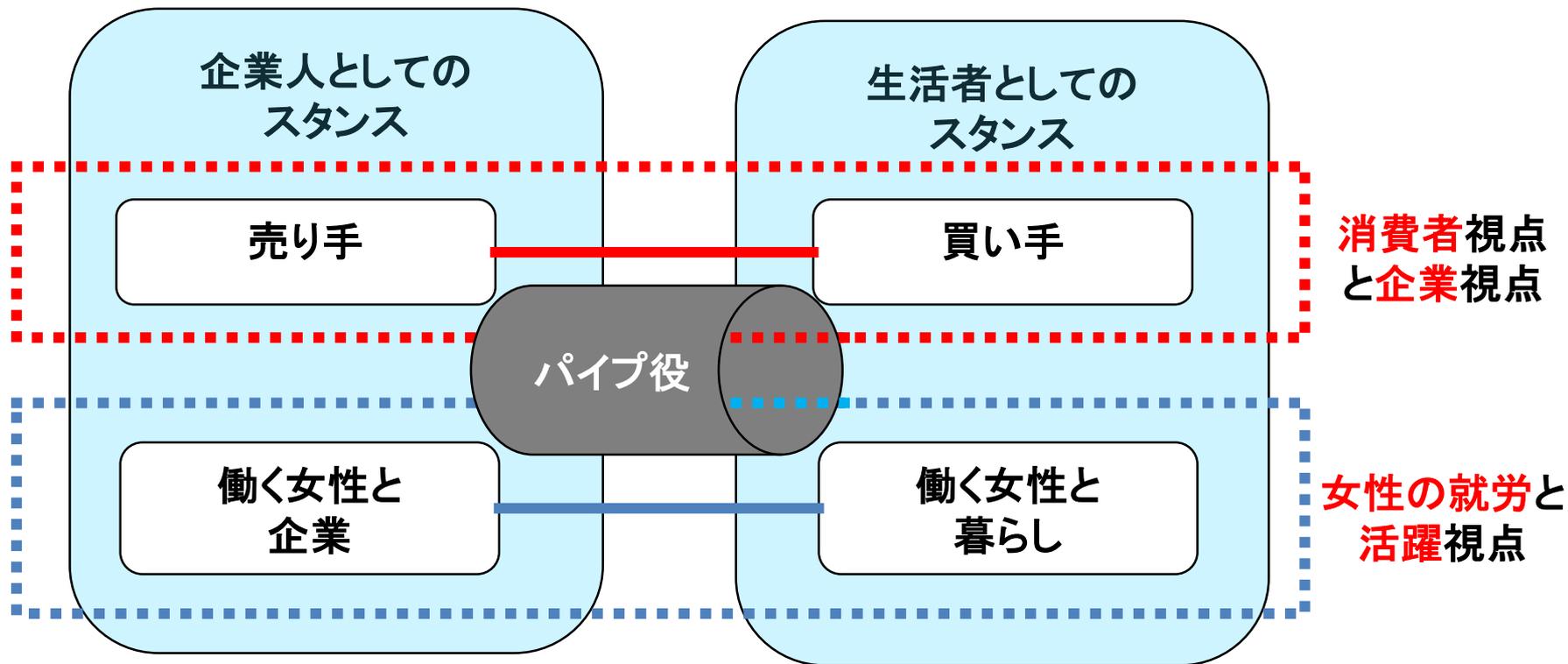
# 一般社団法人 日本ヒーブ協議会

～ ヒーブ (HEIB) = Home Economists In Business (企業内家政学士) ～

企業と消費者のパイプ役を果たすことを目的に  
1923年にアメリカ家政学会の一分科会として1978年に設立

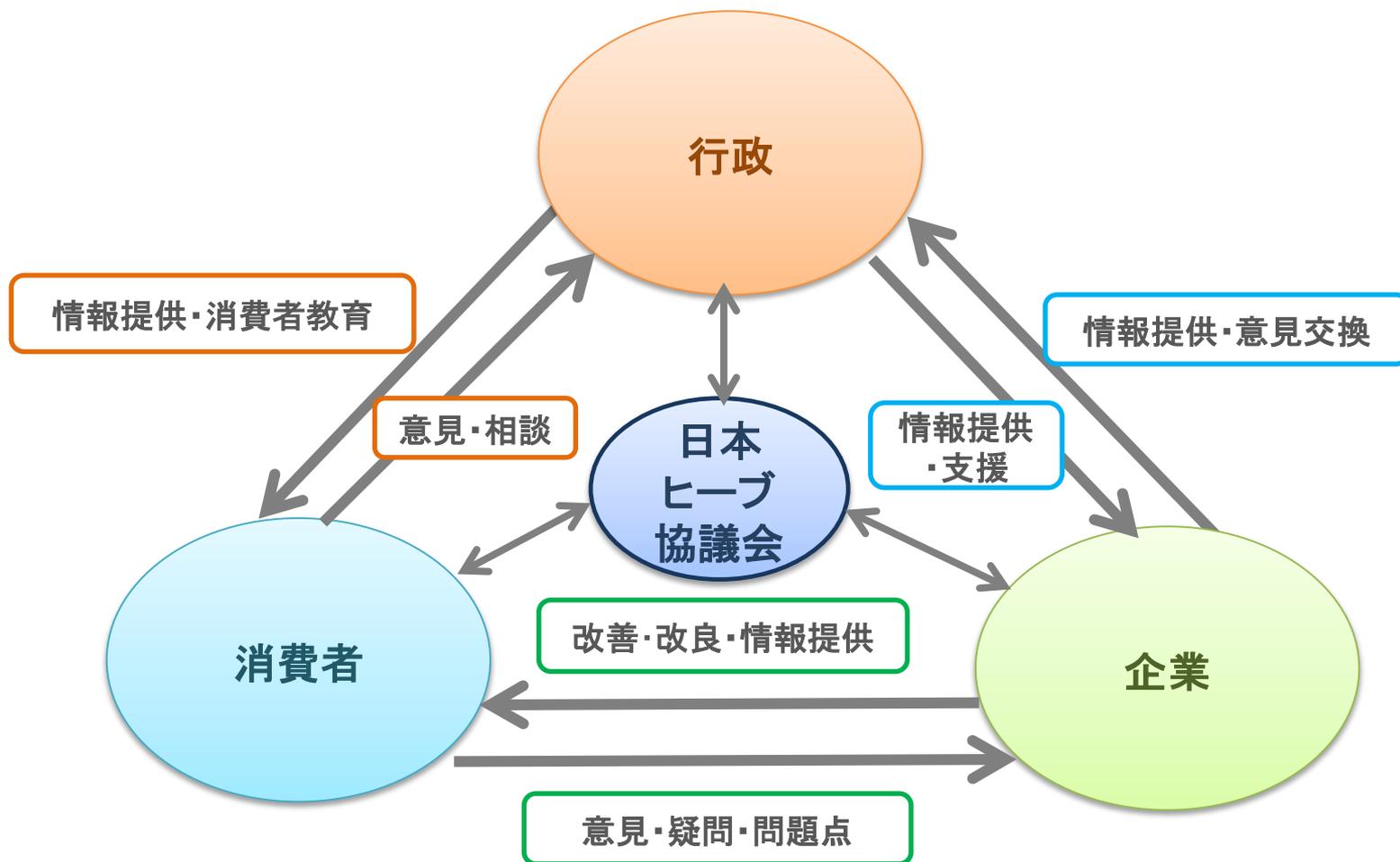
2016年3月16日  
代表理事 川口徳子

# 日本ヒーブ協議会における活動とスタンス



- 消費者相談、商品開発、マーケティング、広報関連部署等、企業に勤務する女性で構成
- 企業側の視点と消費者側の視点を公平に維持
- 東京の他、関西・九州に支部を持ち、連携して活動を実施

# コミュニケーションの活性化による 三位一体の消費者市民社会構築



## 官民連携について

### 【消費者団体との連携の必要性】

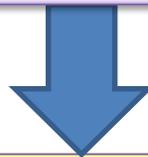
消費者団体は「消費者の埋もれがちな声を集約し、具体的な意見として表明するほか消費者への情報提供、啓発等の活動を行っている」

(第三次消費者基本計画)

消費者と事業者との適切なコミュニケーションのための「コンプレインレター」の活用

事業者による消費者志向経営が健全な市場の実現につながる

(第三次消費者基本計画)



事業者団体との連携の有効性について